

国際交流：2024年度学生の海外派遣成果の公表

2025.3.31現在

担当部署	プログラム名	参加者数 2024年4月1日～2025年3月31日 に実施した日本国籍者）	主な留学先	期間	教育研究活動内容	認定単位の方法	認定単位数（実績）
国際政治経済学部	海外短期研修（EU研修）	11人	ドイツ	約4週間	EUが国際政治経済における一極として重要な役割を果たしている現状を、他国や日本の他大学の学生とともに学ぶ。ドイツ南西部に位置するルートビクスハーフェン経済大学では、ワイン産業やスポーツビジネスに関するセミナーを通じて座学を行い、またワイナリーを訪問してワイン産業と農業の取り組みを学ぶ。さらに、フランス・ストラスブールのEU議会を訪問し、EUの政治の仕組みや地理的近さを体感する。また、出発前には事前学習会を、研修終了後には成果報告会を実施し、研修の成果をの振り返る機会を設けている。	すべてのプログラムへの参加、レポートの提出等、所定の条件を満たすことにより、本学部学科科目の「海外短期研修」（2単位）において単位認定の対象となる。研修参加の次学期に本科目が履修登録され、成績が付与される。	2単位
国際政治経済学部	海外短期研修（ベトナム研修）	14人	ベトナム	10日	ベトナムの経済に関する講義や企業・農村でのフィールドワーク等を通して、アジア開発途上地域における経済発展、特に農村地域の実情や日系企業の役割、日本の国際協力についての理解を深めることを目的に、国立ベトナム農業大学と提携して、現地研修を実施している。研修中は国立ベトナム農業大学（農業経済学科）の学生とペアを組み、大学での講義、企業視察、農村訪問（調査）などを行う。研修最終日には、ペアの学生と成果報告を行う。また、出発前には事前学習会を、研修終了後には成果報告会を実施し、研修の成果をの振り返る機会を設けている。	すべてのプログラムへの参加、レポートの提出等、所定の条件を満たすことにより、本学部学科科目の「海外短期研修」（2単位）において単位認定の対象となる。研修参加の次学期に本科目が履修登録され、成績が付与される。	2単位